

高知県感染症発生動向調査（月報）

2026年5月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

全国情報

第19週(5月4日～)から第22週(～5月31日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は37.60で4月の4週間換算値42.34と比べて減少した。減少の主因は、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症およびRSウイルス感染症が減少した（上位6疾患の枠から外れた）ことである。

新型コロナウイルス感染症の流行は、2020年度（第1～3波）と21年度（第4～6波）は年3回、22年度（第7～8波）、23年度（第9～10波）と24年度（第11～12波）は年2回のピークがみられていた。25年度は年末年始の流行がなくなり単一のピーク（第13波）を形成し、1年あたりの流行回数は経年的に減ってきた。本年は、これまで恒例だった夏の流行も消失するのか注目される。2023年5月以降の全国と高知県における定点報告数を図1に示す。

1位は感染性胃腸炎で18.51（4月1位4週換算値19.66）、2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で10.49（同2位11.13）はともに横ばいだった。3位は手足口病で3.39（同10位0.81）、4位は流行性角結膜炎で1.80（同6位1.53）、5位は咽頭結膜熱で1.71（同9位1.07）、6位は水痘で1.70（同7位1.38）といずれも増加した。急性呼吸器感染症は177.90で4月の4週間換算値200.69と比べて減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	19週	20週	21週	22週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.09	5.01	5.27	5.14	18.51
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.61	3.02	3.07	2.79	10.49
3	手 足 口 病		0.35	0.65	0.98	1.41	3.39
4	流 行 性 角 結 膜 炎		0.36	0.52	0.46	0.46	1.80
5	咽 頭 結 膜 熱		0.26	0.43	0.46	0.56	1.71
6	水 痘		0.39	0.48	0.39	0.44	1.70
	急 性 呼 吸 器 感 染 症		36.32	47.59	46.81	47.18	177.90

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

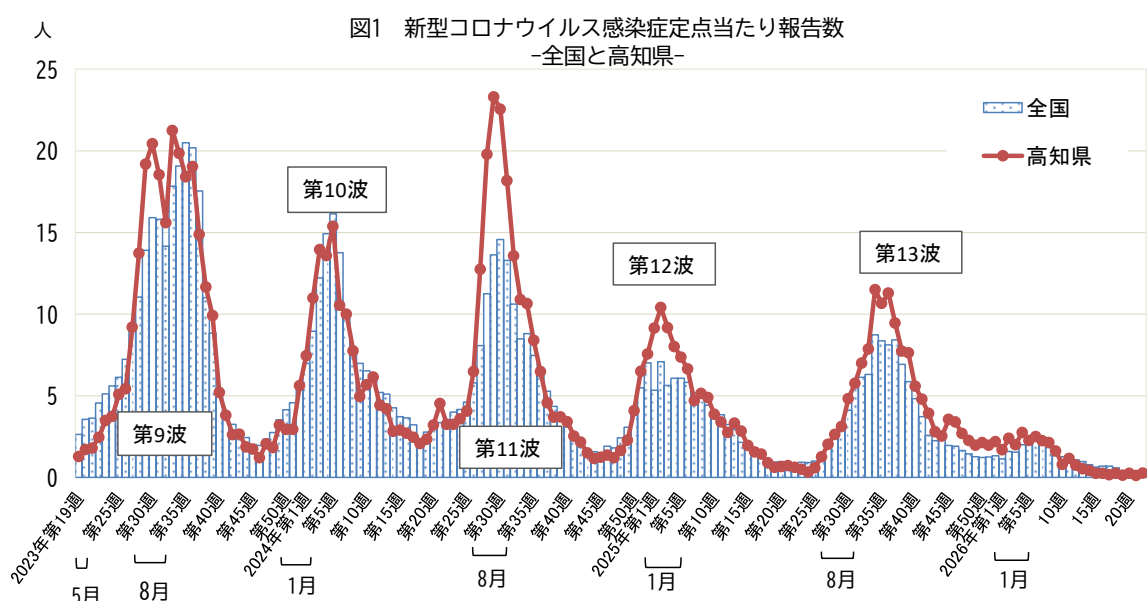
上位6疾患の県内における報告数の合計は17.84で4月の4週間換算値21.28と比べて減少し、全国よりも少なかった（表2）。

1位は感染性胃腸炎で9.30（同1位4週換算値8.44）と比べ増加したが全国よりも少なかった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.25（同2位6.48）と減少し全国よりも少なかった。3位はRSウイルス感染症で1.80（同3位3.04）と減少したが全国よりも多かった。4位はマイコプラズマ肺炎で1.64（同9位0.50）と増加し全国よりも多かった。5位は咽頭結膜熱で1.00（同8位0.68）と増加したが全国よりも少なかった。6位は突発性発疹で0.85（同4位1.28）と減少し、全国よりも少なかった。

急性呼吸器感染症は114.30で4月の4週間換算値118.08と比べて横ばいで、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	19週	20週	21週	22週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎	1.80	2.70	2.80	2.00	9.30
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.80	0.85	1.15	0.45	3.25
3	RS ウ イ ル ス 感 染 症	0.45	0.50	0.40	0.45	1.80
4	マイコプラズマ肺炎	0.50	0.13	0.38	0.63	1.64
5	咽 頭 結 膜 熱	0.10	0.25	0.25	0.40	1.00
6	突 発 性 発 疹	0.20	0.20	0.10	0.35	0.85
	急性呼吸器感染症	25.61	32.82	28.11	27.76	114.30



2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

麻しんは、第21週（5月27日）までに国内で511例の麻しん患者が報告され、2019年以来の大きな流行になった。27都道府県から報告があり、最多は東京で253名、神奈川47名、埼玉38名、鹿児島34名、千葉31名、愛知28名の順に多い。20歳以上の成人例が71%を占め、「麻しんはおとなの感染症」となっている。国外で感染した39名のうち、インドネシアが14名で最多、ニュージーランドが7名、インド4名、ベトナム3例である。

高知県においても、2025年は第46週以降に4人の麻しん患者が報告され、17年ぶりの県内発生となった。麻しん対策はワクチン2回接種の徹底に尽きるが、ワクチンの接種率が低迷しており、2024年度に高知県は第1期が91.0%、第2期は89.4%まで低下していた。

3. 主な疾患の発生状況

1) 急性呼吸器感染症

報告数 4,343名（4月 5,609名）。2025年4月7日にサーベイランスが開始された。4月報告数の4週間換算値と比較すると横ばいだった。高知市、中央西、中央東、安芸、須崎、幡多の順に多く報告された。5月は提出された2検体のうち2検体から病原体が検出され、Adenovirus 2とRhinovirusが各1件検出された。

2) インフルエンザ

報告数 6名（4月 42名）。2023年以降は1年中ゼロになることはない。2025/26シーズンは11月から流行が始まり、12月をピークとした標準的な流行規模だった。中央西、須崎、高知市から報告があった。11月以降にAH3 NTが25件、B/Victoriaが16件検出され、主な流行株であった。

3) 新型コロナウイルス感染症

報告数 28名(4月 49名)。図1に2023年5月以降の定点報告数を示す。2022年以降は年末始と夏に流行がみられていたが2025/26年は年末年始のピークを形成しなかった。このまま夏の流行もなく収束するのか注目される。安芸以外の全域から報告があり、高知市、中央西がとくに多かった。県下でのウイルス株に関する直近の解析では、1月にPQ. 2. 8. 1が2件、RC. 1、PQ. 2. 1が各1件検出されている。

4) 咽頭結膜熱

報告数 20名(4月 17名)。2024年5月以降は平年並の報告数である。中央東、幡多、高知市、須崎の順に多く報告された。急性呼吸器感染症の患者からAdenovirus 2 が1件検出された。

5) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 65名(4月 162名)。2024年は過去10年間で最多だったが、2025年以降は平年並で推移している。安芸以外の全域から報告があり、高知市、中央西、幡多、中央東、須崎の順に多かった。細菌は検出されていない。

6) 感染性胃腸炎

報告数 186名(4月 211名)。2020年以降は少ない数で推移し、2025年3月に増加がみられたが、その後は平年よりも少ない。県下全域から報告があり、須崎と高知市でとくに多かった。病原体は感染性胃腸炎の患者からNorovirus GII NTが7件検出された。

7) 水痘

報告数 5名(4月 9名)。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移している。中央東と高知市で各2名、幡多で1名が報告された。水痘の患者からVaricella-zoster virusが1件検出された。

8) 手足口病

報告数 8名(4月 1名)。2024年は過去10年で最大の流行でCoxsackievirus A6、A10とA16の3種類のウイルスが流行した。2025年は小規模な流行であり年内に収束した。安芸、須崎、中央東、高知市で各2名ずつが報告され、全国の状況も照らし合わせると、流行開始が示唆される。手足口病の患者からCoxsackievirus A6が1件検出された。

9) 伝染性紅斑

報告数 5名(4月 25名)。2024年10月から増加し、2025年は過去10年間で最多の報告数となった。安芸と高知市から報告された。2025年以降に同症の患者から検出されたHuman parvovirus B19が34件に上った。

10) 突発性発疹

報告数 17名(4月 32名)。想定内の変動である。

11) ヘルパンギーナ

報告数 10名(4月 1名)。2022年は過去10年間で最小、翌2023年は最大の流行、2024年は原因ウイルスが不明だった。2025年は5月から10月にかけて流行し、流行株はCoxsackievirus A4で11月には収束していた。2026年は5月に増加し、高知市、中央東＝須崎から報告があった。初夏の感染症であり、流行開始が示唆される。

12) 流行性耳下腺炎

報告数 2名(4月 0名)。須崎と高知市で1名報告があった。2020年5月以降は一桁の報告数で推移している。

13) RSウイルス感染症

報告数 36名(4月 76名)。2021年から5年連続で夏季の流行をみとめた。2026年は1月から増加に転じ、以後は微増を続けていたが、5月には減少に転じ、大きな流行には至っていない。安芸以外から報告があり、高知市、幡多、中央東がとくに多かった。ウイルスは検出されていない。

14) 流行性角結膜炎

報告数 1名(4月 0名)。2020年5月以降は一桁の報告数で推移している。

15) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名（4月 0名）。2017年以降は年間一桁の報告数で推移したが、2024年は11名に達した。25年は5名、本年はすでに5名が報告されている。

16) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 0名（4月 0名）。2017年以降は年間10名以下の少ない報告数で推移している。

17) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 13名（4月 5名）。2024年は過去10年間で最大の流行となり、同10月をピークに減少に転じたが25-26年も増減を繰り返しながら報告は続いている。幡多と高知市から報告された。

基幹定点の月報疾患

18) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 26名（4月 16名）。中央東＝幡多、高知市から報告された。

19) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（4月 1名）。年間0～2名の報告にとどまっていたが、2025年は累計4名が報告された。26年は1例が報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

【参考】

年別全数報告（令和8年5月）

類型	病名	報告年															
		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
2	結核	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	59	28	
	計	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	59	28	
3	コレラ																
	細菌性赤痢						2										
	腸管出血性大腸菌感染症	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	5	12	5	
	腸チフス				1				1								
	バラチフス																
	計	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	5	12	5	
4	A型肝炎				3	1			2					1	1		
	E型肝炎	1							2	1		1					
	オウム病						1										
	Q熱																
	サル痘											1					
	重症熱性血小板減少症候群		3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	15	3	
	つつが虫病	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	3	6	1	
	デング熱		3	2	1				2							1	
	日本紅斑熱	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9	25	3	
	日本脳炎																
	マラリア								1				1	1			
	レジオネラ症	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	8	11	1	
	レプトスピラ症	2	1				1						1		1		
		計	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	32	59	9
	5	アメーバ赤痢	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1	1		
ウイルス性肝炎		3		1			2	1	1	2	2	2	1		2		
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	11	13	2	
急性弛緩性麻痺								1	2				1	2			
急性脳炎		1		1	1	1	1		2	1	1	2			2		
クロイツフェルト・ヤコブ病				2			2	1	1	3		1	1		1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	6	2	3	
後天性免疫不全症候群		3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	4	3		
ジアルジア症		1						1								2	
侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	9	7	1
侵襲性肺炎球菌感染症			1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	18	17	9	
水痘（入院例に限る）					2	1	1	3		3	3	3	1		1		
髄膜炎菌性髄膜炎																5	
梅毒		10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	40	36	13	
播種性クリプトコックス症						1	3	5				4	3	1			
破傷風		1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	1	2		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1		1										
百日咳								173	172	35	3	9	7	4	1327	23	
風しん		4	9	1				3									
麻疹															4		
	計	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	97	1424	51	
動物	鳥インフルエンザ																
	計																
総計		193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	196	1554	93	

月別全数報告（令和8年5月）

類型	病名	報告月					総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
2	結核	4	2	10	7	5	28
3	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	3		5
4	重症熱性血小板減少症候群				1	2	3
	つつが虫病		1				1
	デング熱		1				1
	日本紅斑熱				2	1	3
	レジオネラ症	1					1
5	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症				2		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			2		3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					1
	侵襲性肺炎球菌感染症	2		2	1	4	9
	梅毒		7		3	3	13
	百日咳	9	6	5	1	2	23
総計		18	18	18	22	17	93

高知県感染症情報 月報（55定点医療機関）

2026年

5月

定点名	保健所 疾病名	2026年						5月		前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症 (ARI)	161	612	2,685	433	212	240	4,343	5,609	6,724
	インフルエンザ			2	3	1		6	42	120
	新型コロナウイルス感染症		1	20	4	1	2	28	49	132
小児科	咽頭結膜熱		9	7		1	3	20	17	43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7	45	5	1	7	65	162	232
	感染性胃腸炎	5	9	111	10	42	9	186	211	331
	水痘		2	2			1	5	9	17
	手足口病	2	2	2		2		8	1	40
	伝染性紅斑	2		3				5	25	58
	突発性発疹		3	13		1		17	32	33
	ヘルパンギーナ		2	7		1		10	1	9
	流行性耳下腺炎			1		1		2		9
	RSウイルス感染症		5	24	1	1	5	36	76	79
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1				1		6
STD	性器クラミジア感染症		1	6				7	5	8
	性器ヘルペスウイルス感染症			1				1		1
	尖圭コンジローマ									2
	淋菌感染症								1	
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									1
	マイコプラズマ肺炎			4			9	13	5	21
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)			1				1		7
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		4	18			4	26	16	23
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計(ARIを除く)		9	45	268	23	52	40	437	653	1,172
前月		21	76	377	36	76	67			
前年同月		23	146	496	120	168	219			
小児科定点数		1	4	8	2	2	3			

高知県感染症情報 月報 (55定点医療機関)

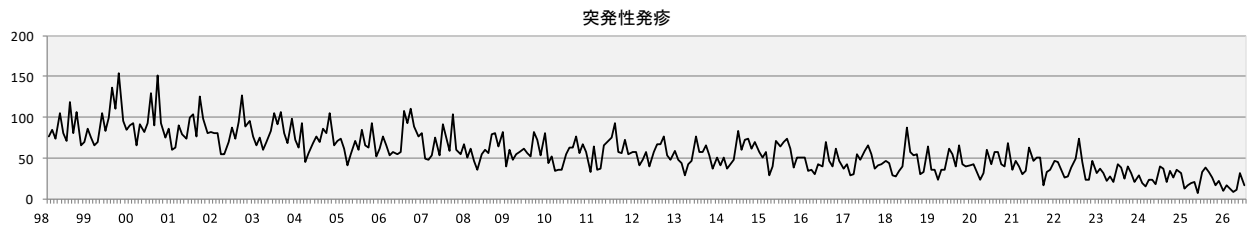
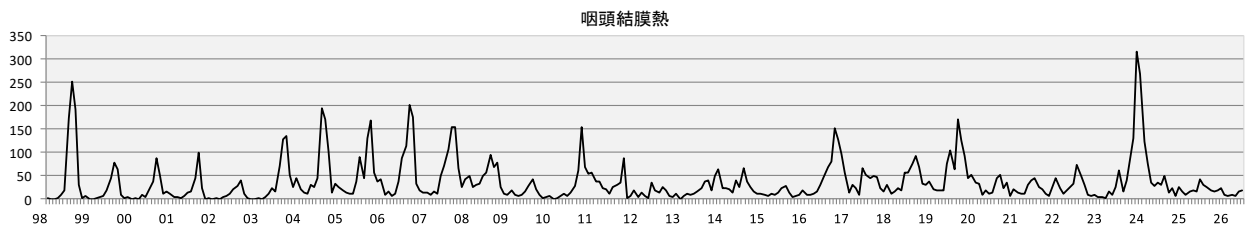
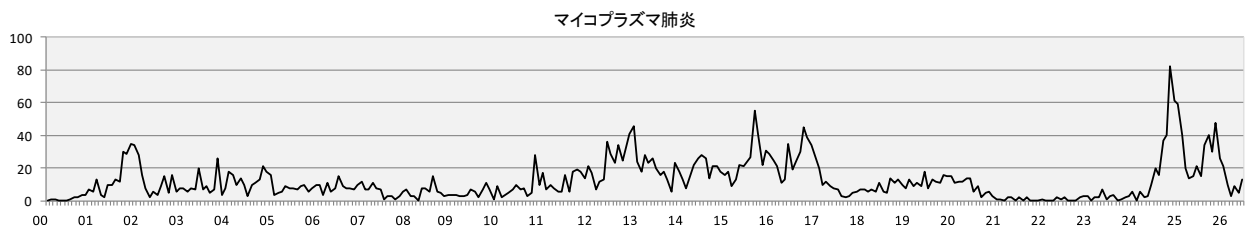
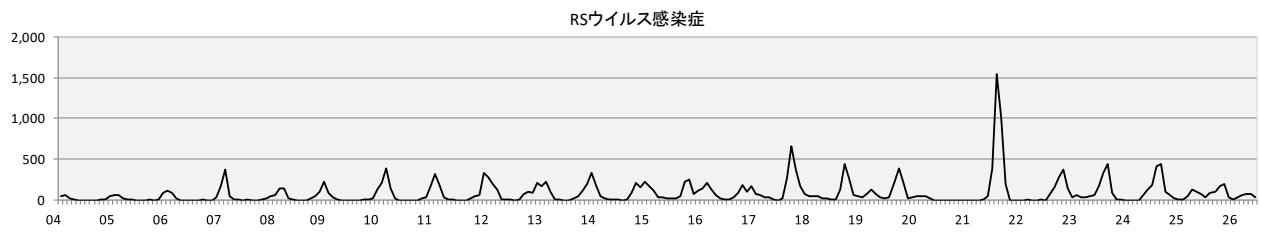
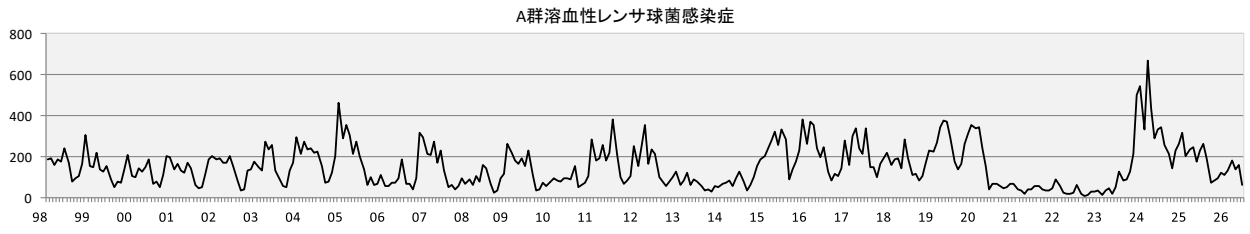
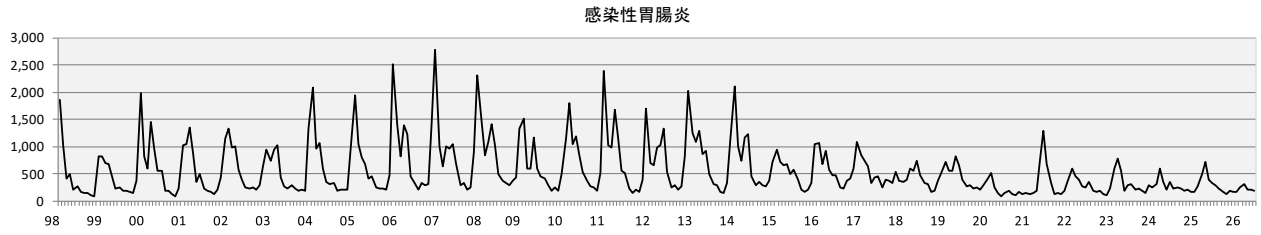
2026年

5月

定点当たりの人数

定点名	保健所 疾病名	2026年 5月						定点当たりの人数		
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症 (ARI)	53.66	87.44	206.53	108.25	53.00	34.28	114.30	147.60	176.95
	インフルエンザ			0.15	0.75	0.25		0.16	1.11	3.16
	新型コロナウイルス感染症		0.14	1.54	1.00	0.25	0.28	0.74	1.30	3.48
小児科	咽頭結膜熱		2.25	0.88		0.50	1.00	1.00	0.85	2.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.75	5.64	2.50	0.50	2.33	3.25	8.10	11.60
	感染性胃腸炎	5.00	2.25	13.88	5.00	21.00	3.00	9.30	10.55	16.55
	水痘		0.50	0.26			0.33	0.25	0.45	0.85
	手足口病	2.00	0.50	0.25		1.00		0.40	0.05	2.00
	伝染性紅斑	2.00		0.38				0.25	1.25	2.90
	突発性発疹		0.75	1.64		0.50		0.85	1.60	1.65
	ヘルパンギーナ		0.50	0.89		0.50		0.50	0.05	0.45
	流行性耳下腺炎			0.13		0.50		0.10		0.45
	RSウイルス感染症		1.25	3.01	0.50	0.50	1.66	1.80	3.80	3.95
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		2.00
STD	性器クラミジア感染症		0.50	3.00				1.17	0.83	1.33
	性器ヘルペスウイルス感染症			0.50				0.17		0.17
	尖圭コンジローマ									0.33
	淋菌感染症								0.17	
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									0.13
	マイコプラズマ肺炎			0.80			9.00	1.64	0.63	2.64
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.20				0.13		0.88
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		4.00	3.60			4.00	3.25	2.00	2.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		9.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	18.60	29.11	49.19
前月		16.33	16.35	42.66	16.00	35.25	19.65			
前年同月		12.00	30.25	52.23	53.00	71.50	62.04			

注目される疾患の月別推移



高知県感染症情報（月報）
2026年5月

検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

令和8年5月はウイルス22件の搬入があり、そのうち ウイルス18件の病原体を検出し、1月に搬入された検体からウイルス1件を、4月に搬入された検体からウイルス1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 2 1件、Coxsackievirus A6、1件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 2件、Human herpes virus 7 2件、Norovirus GII NT 7件、Rhinovirus 3件、SARS-CoV-2 2件、Varicella-zoster virus 1件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	8	女	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/24	SARS-CoV-2(解析不能)
2	76	女	急性呼吸器感染症（COVID19）	咳嗽, 肺炎,	唾液	3/24	SARS-CoV-2(解析不能)
3	1	男	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	5/2	Rhinovirus
4	1	女	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃,	ぬぐい液	5/2	Adenovirus 2
5	6	男	手足口病	39℃, 咳嗽, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	5/6	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
6	1	男	—	発疹,	ぬぐい液	5/7	Rhinovirus
7	12	女	水痘	発疹,	ぬぐい液	5/11	Human herpes virus 7 Varicella-zoster virus
8	2	女	感染性胃腸炎	37℃, 下痢,	ふん便	5/11	Norovirus GII NT
9	2	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐,	ふん便	5/13	Norovirus GII NT
10	1	女	突発性発しん	39℃,	ぬぐい液	5/14	Epstein-Barr virus Human herpes virus 6
11	1	男	感染性胃腸炎	下痢,	ふん便	5/15	Norovirus GII NT
12	1	女	感染性胃腸炎	39℃, 下痢, 嘔吐,	ふん便	5/15	Norovirus GII NT
13	5	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐,	ふん便	5/20	Norovirus GII NT
14	1	女	手足口病	40℃, 発疹,	ぬぐい液	5/22	Coxsackievirus A6
15	1	女	感染性胃腸炎	下痢,	ふん便	5/25	Norovirus GII NT Rhinovirus
16	4	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐,	ふん便	5/26	Norovirus GII NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2026年					2026年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1						
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4			1			1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264				2		2
	計			3			3
RSウイルス感染症	Adenovirus 1			1			1
	Respiratory syncytial virus B				2		2
	Rhinovirus						
	計			3			3
咽頭結膜熱	Adenovirus 1						
	Adenovirus 2						
	Adenovirus 5						
	Adenovirus C						
	Respiratory syncytial virus B			1			1
計			1			1	
インフルエンザ	Influenza virus A H1pdm09						
	Influenza virus A NT						
	Influenza virus A H3 NT		1				1
	Influenza virus B/Victoria						
	計		1				1

臨床診断名	病原微生物	2026年					2026年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
感染性胃腸炎	Astrovirus NT		2				2
	Norovirus GII NT	1	4	1	5	7	18
	Sapovirus genogroup unknown		1				1
	Rhinovirus					1	1
	計	1	7	1	5	8	22
水痘	Human herpes virus 7				1	1	2
	Influenza virus A NT	1					1
	Influenza virus A H3 NT	1					1
	Varicella-zoster virus	2			1	1	4
	計	4			2	2	8
手足口病	Coxsackievirus A4						
	Coxsackievirus A6					1	1
	Coxsackievirus A10						
	Enterovirus71						
	Epstein-Barr virus		1				1
	Human herpes virus 6					1	1
	Human herpes virus 7		2			1	3
	Rhinovirus		1				1
	計		4			3	7
伝染性紅斑	Epstein-Barr virus			1			1
	Human herpes virus 6						
	Human herpes virus 7		1	1	1		3
	human parvovirus B19			1	1		2
	Rhinovirus	1					1
	計	1	1	3	2		7
突発性発疹	Echovirus 18						
	Epstein-Barr virus					1	1
	Human herpes virus 6			1		1	2
	計			1		2	3
流行性耳下腺炎	Rhinovirus			1			1
	計			1			1
その他	Adenovirus 1		1				1
	Adenovirus 2		1				1
	Adenovirus C				1		1
	Astrovirus NT				1		1
	Cytomegalovirus	1	3				4
	Epstein-Barr virus	1		1			2
	Human herpes virus 7	1	2		1		4
	Norovirus GI NT				1		1
	Norovirus GII NT	1	1				2
	Respiratory syncytial virus B		1				1
	Rhinovirus	2	3	1	1	1	8
	Rotavirus group A G3		1				1
	計	6	13	2	5	1	27
総計		13	25	15	14	16	83

臨床診断名	病原微生物	2025年										2025年 総計	2026年					2026年 総計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月	4月	5月			
急性呼吸器感染症	Adenovirus NT	1	1	2			2		2			8	1					1	
	Adenovirus C			4								4							
	Adenovirus 1		1			1	1	3				6							
	Adenovirus 2		3	2	1			1	1			8					1	1	
	Adenovirus 5								1			1							
	Coxsackievirus A4			1		1						2							
	Echovirus 9								1			1							
	Echovirus 18		1									1							
	Enterovirus NT			1				1				2	1	2				3	
	Human metapneumovirus	3	1									4		1					1
	Influenza virus A H1pdm09				2	1						3							
	Influenza virus A H3 NT					2	5	1	11	5		24	4	3					7
	Influenza virus A NT				1	1	2			1		5	1	1					2
	Influenza virus B/Victoria	6	1	2							6	1	16	3	5		1		9
	Influenza virus B NT							1				1							
	Parainfluenza virus 1				1					1		2							
	Parainfluenza virus 2				2		1			1	1	5	2						2
	Parainfluenza virus 3		10	18	12	1			3			44							
	Parainfluenza virus 4		1	1	1	1			5	2	1	12	1	1					2
	Respiratory syncytial virus A	1	1	2	1							5	1	1	1				3
Respiratory syncytial virus B	3	2	4	1		1		3	1		14		1	3	1			5	
Rhinovirus	9	11	8	6	6	4	8	6	1		59	5	2	1	1	1	1	10	
SARS-CoV-2	10	3	2	2	15	14	18	8	3		75	8			1			9	
検査検体数	31	28	27	22	26	25	31	28	10		228	20	13	6	4	2		45	
検出検体数	28	24	25	21	25	23	28	28	10		212	19	12	5	3	2		41	
検出率 (%)	96.4	85.7	92.6	95.5	96.2	92.0	90.3	100.0	100.0		93.8	95.0	92.3	83.3	75.0	100.0		91.1	

1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。